

ほんまに  
子育てしやす  
京都・山科に  
！！



日本共産党  
京都市会議員

山本陽子  
やまもとようこ

子どもを真ん中に

# 学校調理の 中学校給食実現を！



3期目、初年度は文化教育はぐくみ委員会の副委員長です。子育て世代の要求ど真ん中で、皆さんの声を議会に届けています。

また、物価高騰の下で暮らしの厳しい高齢者、商店・中小業者の声を示し、京都市は77億円の黒字を市民に還元せよ、53億円の市民負担増は撤回を！と切実な課題もしっかり声をあげました。今こそ、京都再生のために市政の転換を！

## 安全・美味しい！ 学校調理の中学校給食を！

京都市は巨大給食工場のセンター方式を発表しました。26,000食63校に配送が必要で2時間超えれば食中毒リスクが高まります。税金の使い方としても、センター方式は、巨額の発注事業で市外大企業に税金が。学校調理なら調理室整備は地元工務店に発注することで税金が市内循環、食材の地産地消も進みます。



## 視覚障害者の方と 歩いて要望

道路の路側帯の白線は、視覚障害者の方の道しるべだとわかりました。土木事務所の方に同行していただいて改善を要望。バリアフリーのまちづくりを、さらに取り組みたいです。



## 民間保育園の保育士さんの 給料を元に戻して！



山本 陽子 委員  
(共産党 山科区)

子育て環境日本一と言いながら、子育て支援の柱を担っている保育園への補助金を13億円カット。3割の園で給与削減。全園に対し4億円の復元では解決できないと厳しく追及！

## 学校トイレの洋式化を！

学校のトイレに「生理用品の設置を」と要望に行くと、トイレの老朽化で下水が漏れ出し、臭いもきついなど「不衛生なところもあるので設置できない」との回答が。女子トイレには洋式が一つしかなく、困っているとの生徒の声。早急に対策すべきと質疑し、大きな反響がありました。

